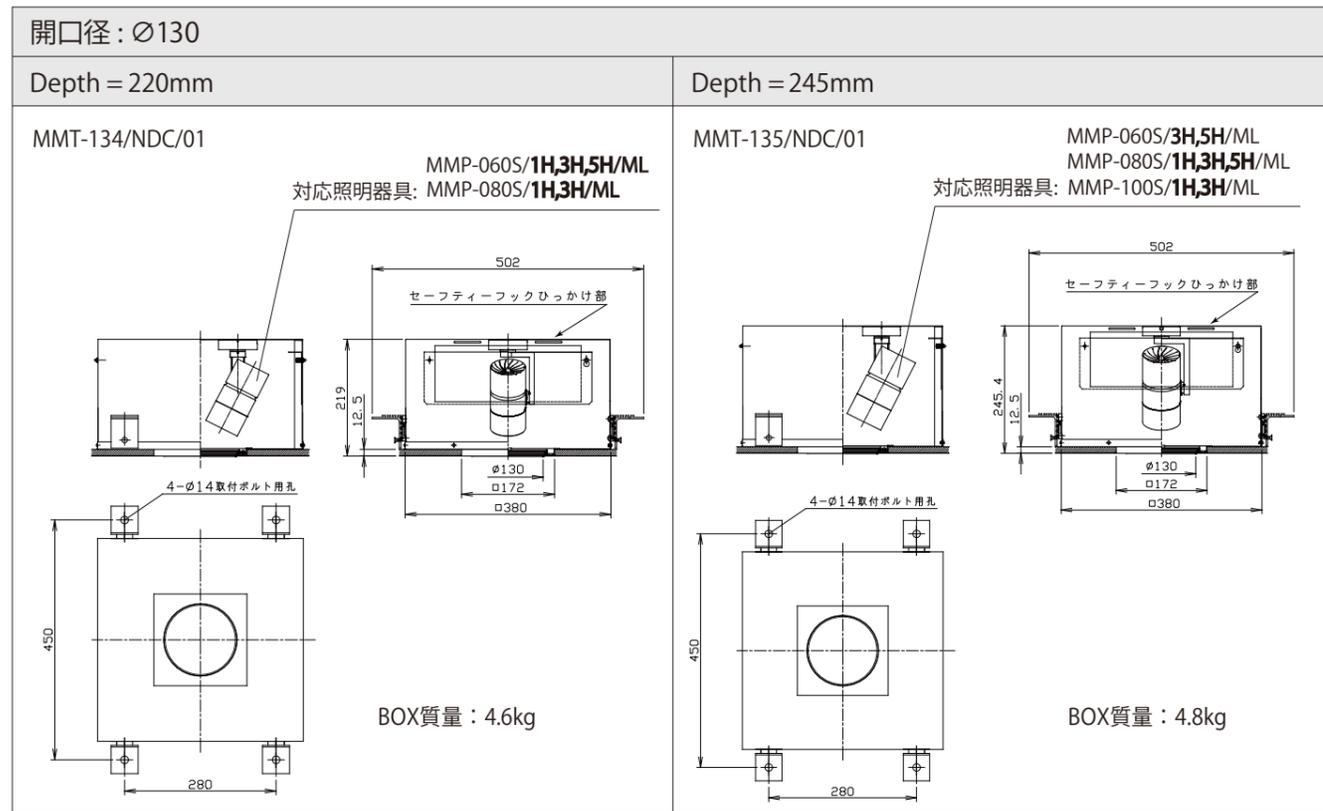


MMT-134.135/NDC/01



ModuleX

保存用

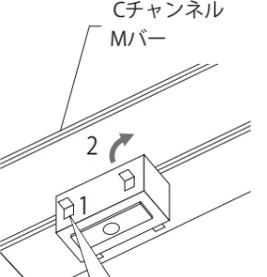
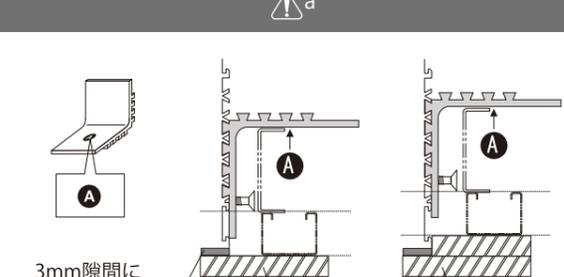
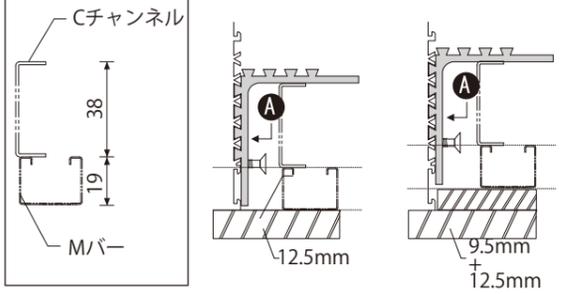
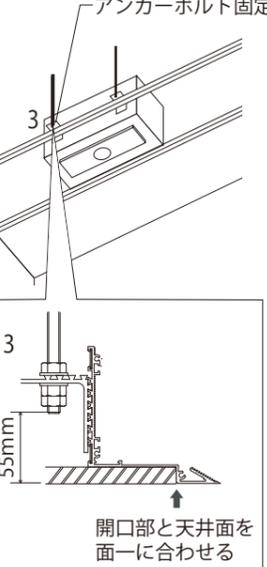
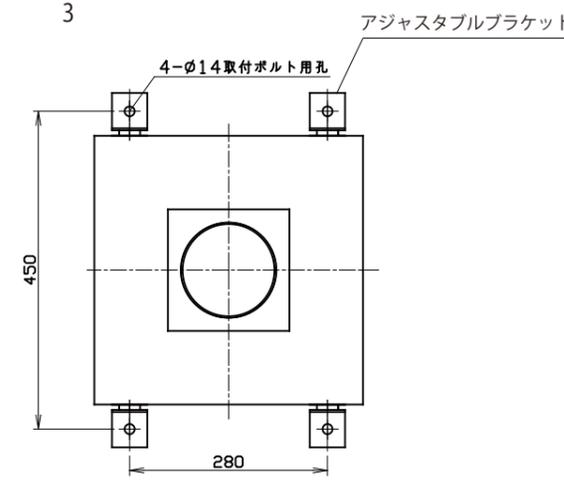
Installation Guide | MOUNING

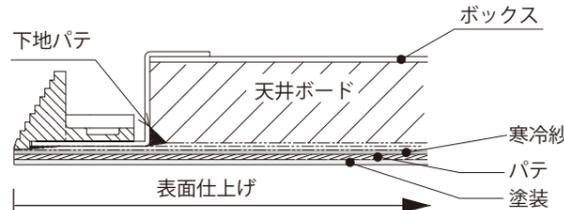
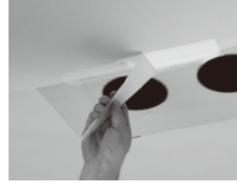
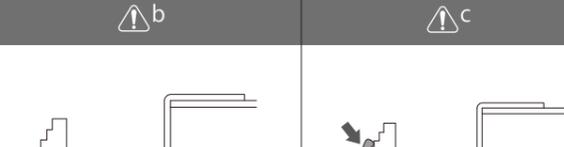
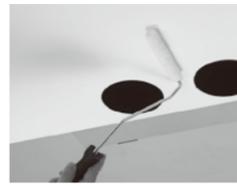
取付説明書(取付装置)

MMT-134.135/NDC/01

お買い上げありがとうございました。ご使用前に必ずお読みください。
取付工事は電気工事店に必ず依頼してください。
この説明書は取付工事が終わりましたら製品をご使用になるお客様に必ずお渡しください。

安全に施工していただくために《各作業前に必ずご確認ください》	
⚠ 警告: 誤って使用すると、人身事故につながるおそれがあります。	🚫 禁止事項
⚠ 注意: 誤って使用すると、物的損害につながるおそれがあります。	🔥 厳守事項
取付前に	<p>この器具は、一般通常環境の屋内専用器具です。水平天井埋め込み専用器具です。 下記の使用環境・条件では使用不可です。(落下・感電・火災の原因)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 周囲温度0℃以下35℃以上 ● 湿気の多い所 ● 屋外 ● 空調や風の受ける所 ● 振動、衝撃を受ける所 ● 直射日光の当たる場所 ● 器具重量に耐えられない天井 ● 傾斜・凹凸天井 ● 壁面 ● 床面 ● 火気の近く ● 粉塵、腐食性ガス 発生場所 <p>● 天井内が断熱施工されている所</p> <p>20cm以上 10cm以上</p> <p>断熱材</p>
器具取付時に	<p>被照射面までの距離は、器具本体表示または仕様書に従ってください。(被照射物の変色・変質・火災の原因)</p> <p>器具の取付は、器具本体表示または本説明書に従い確実に行ってください。(落下・感電・火災の原因)</p> <p>器具取付部以外の本体外郭が天井内外の造営材やダクト等の設備に接触しないように施工してください。(落下・感電・火災の原因)</p> <p>器具の分解・改造はしないでください。(感電・火災・落下・故障の原因)</p> <p>器具の取り付け取り外しはきれいな手袋など、保護具を使用してください。(けがの原因)</p> <p>スプリンクラー等の防火設備に器具の熱が影響しないように施工してください。(誤作動の原因)</p>

取付内容	取付図・注意図	
<p>天井への取付</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 アジャスタブルブラケットをBOX側面にスライドさせて取り付けてください。 2 チャンネル、バーにBOXをのせてください。 		
<p>⚠a 天井ボード厚に合わせて図のようにアジャスタブルブラケットの位置と向きにご確認ください。 (ブラケットにAのシールが貼ってあります) 誤った取り付け方の場合、天井施工ができなかったり、落下の恐れがあります。</p> <p>ボード厚9.5mmと9.5mm×2は、BOXとの間に3mm隙間が空きます。必ず部材で調整してください。</p>		
<ol style="list-style-type: none"> 3 適正な位置にブラケットをスライドさせ、アンカーボルトで固定してください。 		 <p>アンカーボルトは、ブラケットの孔で固定してください。アジャスタブルブラケットは本体のブラケット取付ベース部の中心位置に取付、固定してください。</p>

取付内容	取付図・注意図	
<p>天井仕上</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 天井ボードを貼ってください。 2 継目をパテで仕上げてください。 3 塗装してください。 		
<p>⚠b パテは容易にはく離したり、ひび割れを起こさないよう確実に施工してください。</p>		
<p>⚠c ボックスの開口部に天井塗料などが付かないようにしてください。</p>		
<p>結線方法</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 BOX内のメンテナンスカバーを留めているローレットネジを緩めて、カバーを外してください。 2 屋内配線を専用ドライバーの端子台に接続してください。ドライバーのコネクターと器具のコネクターを接続してください。 3 専用ドライバーは天井内に設置してください。 4 BOX内にメンテナンスカバーを取り付けて、ローレットネジを締めこんでください。 	